

ネットで学ぶ 自立活動とコロナ後



関東甲信心理
リハビリテイ
ション連絡協
議会2020
公開研究会

10月25日

PSYCHOLOGICAL REHABILITATION

大学付属特別支援学校で長年、学校全体の取り組みとして実践と研究を推進されてきた東西の副校長先生の対談。学校組織として自立活動に取り組む上で、大事にされてきたこと、悩ましいことなど対談していただきます。また、知的特別支援学校と肢体特別支援学校の特徴なども現れてくると思います。

お二人とも動作法のベテランで実践を重ねてこられた縁で対談が実現しましたが、学校で自立活動を実践することという多くの学校が抱えている問題がメインテーマになります。

後半は、「教育現場におけるコロナの前と後」というテーマで、長年大学等で実践的研究を推進し、学校の現状もよくご存じの先生方から、コロナ後の活動についてお考えを披瀝して頂きます。コロナに直面して混乱している現状に方向性を示して頂けるものと期待しております。

また、このシンポジウムは2年後に埼玉で心理リハビリテーションの全国大会に向けた企画です。その中心になる先生方から今後の心理リハビリテーションの展望を語って頂きます。

なお、今回の公開研究会は有料の開催です。当日、参加できなかった方へは、後日、録画を配信いたします。収益は、全国大会の準備に充てられます。

第32回関東甲信心理リハビリテーション連絡協議会 群馬大会 (公開研究会)

主 催 関東甲信心理リハビリテーション連絡協議会

後 援 学校法人昌賢学園 群馬医療福祉大学

1 日 時 2020年10月25日(日) 9:00~12:00 オンライン(zoom)にて開催

2 日 程 9:00 開会行事

9:10 A 対談 岩井俊夫 先生 × 田丸秋穂 先生

「学校全体を考えた自立活動の展開における動作法」

岩井俊夫 先生 (大阪府立摂津支援学校 教頭)

(元 大阪教育大学附属特別支援学校 副校長)

田丸秋穂 先生 (筑波大学附属桐が丘特別支援学校 副校長)

司会 久田信行 (群馬医療福祉大学)

10:30 休憩

10:35 B シンポジウム

「教育現場におけるコロナの前と後 ～ 心理リハビリテーションの展望は ～ 」

星野公夫 先生 (順天堂大学名誉教授)

川間健之介 先生 (筑波大学教授)

飯嶋正博 先生 (順天堂大学先任准教授)

司会 島村隆博 (埼玉県立蓮田特別支援学校 教諭)

11:55 閉会行事 対談・シンポジウムのみにご参加の皆様は 12 時に閉会となります。

*各地の研究会の代表の方、再来年の全国大会準備委員会の皆様は、
休憩後、引き続き ZOOM にて代表者会議、準備委員会会議を行います。

3 会費 2,000 円

4 申し込み こちらのフォームにて申し込みをお願い致します。

(2 日前までに申し込みください。)

<https://gunmapsychoha2020.peatix.com/>

QR コード



連絡先:群馬心理リハビリテーション研究会

e-mail : gunma2020@psychoha.org